

# 東北新幹線全線開業

新青森駅・木造駅・陸奥森田駅で歓迎イベント



多くの乗客を乗せ新青森駅に到着した新幹線「はやて」



木造駅で歓迎の演奏を披露する縄文荒吐会

ディーゼルエンジンと蓄電池を組み合わせ電気モーターを使って車両を走らせる「リゾートしらかみ青池ハイブリッド」。騒音の軽減や窒素酸化物の排出量削減を実現。4両編成で定員154人。青森・秋田間を1日1往復運行し、本市では木造駅、陸奥森田駅に停車する



**12**月4日、東北新幹線が全線開業し、新青森駅、木造駅、陸奥森田駅でつがる市の歓迎イベントが行われました。木造駅では縄文荒吐会、陸奥森田駅では知求群会がつがるちゃんと一緒に横断幕を掲げ、新幹線開業に合わせて導入された新型リゾート列車「リゾートしらかみ青池ハイブリッド」の乗客を歓迎しました。また、車内では福島市長はじめ東北新幹線全線開業つがる市活性化協議会のメンバー11人が乗客一人一人に観光パンフレットなどを配布し、つがる市のPRを行いました。



リゾートしらかみの車内で市のPRをする福島市長



つがるちゃんのクリアファイルも乗客に配布



**新** 青森駅では県内の安全・安心な農林水産物などを直売する「うまし たのし 青森正直市」が開かれ、つがる市も特産品ブースを出店。観光客らがリングゴや加工品などを買い求めていました。また、駅前広場ではつがるちゃんが大人気。親子連れらが記念写真を撮るうと長蛇の列ができていました。

新幹線全線開業を契機に今後、首都圏との交流がより一層拡大し、つがる市にも県内外からの観光客の増加が期待されます。

2010年12月4日、大勢の人で賑わった新幹線開業日の新青森駅



「うまし たのし 青森正直市」でのつがる市の物産販売



観光客との記念撮影に大忙しのつがるちゃん



陸奥森田駅では知求群会の子どもたちがリゾートしらかみの乗客を笑顔で歓迎